

災害時、「トイレが使えなくなる前に」

携帯トイレの備蓄を!

大規模な地震が発生すると、断水や停電、下水道施設の被災などにより、水洗トイレが長期間使用できなくなります。トイレが使えない状況が続くと、衛生環境の悪化や健康被害による「災害関連死」につながる可能性があります。あなたと家族を守るために「携帯トイレ」を備蓄しましょう!

① 携帯トイレってどんなもの?



POINT①

洋式便器等に袋をとりつけるだけ!

POINT②

付属の凝固剤で固めて捨てるだけ!

② どのくらい備蓄すればいい?



1人あたり

できれば

1日5回分 × 7日分 = 35回分

③ どんな商品を選べばいい?

付属品の名称等については、裏面をご確認ください。

① 大きさ

汚物袋の規格が縦65cm×横50cm以上あると大きさに余裕があり、便座に掛けやすく使いやすいです。

② 付属品

汚物袋と処理袋がセットになっていると便利。便器カバーが付いているとより安心です。

③ 数・値段

1個入りの商品からまとめ買いができる商品まで様々。必要数を考えてお得に備えましょう。

参考

足立区の避難所等では、医療用から生まれた防臭素材が特徴のクリロン化成株式会社の携帯トイレを備蓄しています。

④ 携帯トイレの付属品 ※

※ 製品により異なります。購入前にご確認ください。



便器にセットする袋



排泄用の袋



排泄物を
凝固させます

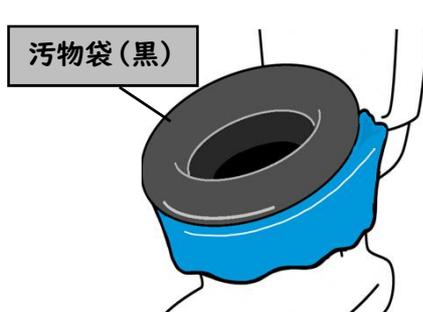


使用後の汚物袋
を入れる袋

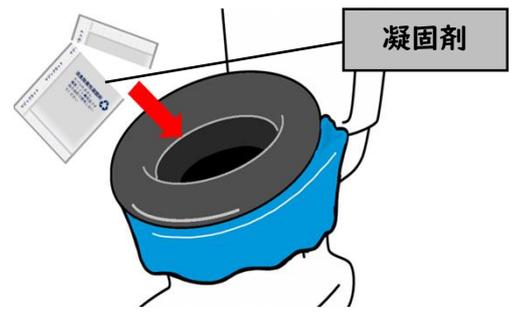
⑤ 携帯トイレの使い方



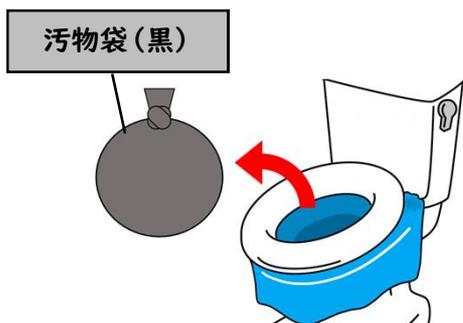
① 便座を上げ、便器カバー
をセットします



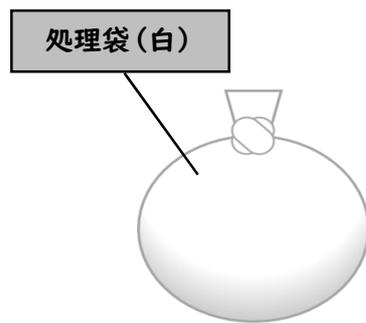
② 便座の上に汚物袋を
被せます



③ 凝固剤を1袋入れ用を
足します



④ 排泄後、汚物袋を取り
出し、口を結びます



⑤ 汚物袋を更に処理袋
に入れて二重にします



⑥ 使用後の携帯トイレは、燃や
すごみとして出す。ごみ収集が
始まるまでは、密閉できるポリ
バケツ等で一時保管する。

※ 汚物を燃やすごみとして回収
できるのは、災害時のみです

参
考

NPO法人 日本トイレ研究所のホームペ
ージでは、携帯トイレの使い方を動画で紹
介しています。動画の視聴はこちら→



⑥ 備蓄はどこで揃えればいい？

足立区では、防災用品をお得に購入できる「防災用品
あっせんカタログ」を作成しています。携帯トイレの他、
非常食や飲料水などがお得に購入できます。ぜひご利用
ください。

区ホームページ「防災用品のあっせん」をご確認ください→



問合せ先

足立区 危機管理部

災害対策課
防災戦略課

TEL : 03-3880-5836

TEL : 03-3880-5082